

22 観光による地域の活性化

日本や世界の様々な地域では、地域を活性化する方法として観光が重視されています。とくに新型コロナウイルス禍のなかで、観光が地域に与える重要性が再認識されてきました。この授業では、観光がどのように地域を活性化させる可能性があるのか、京都や北海道などの事例をもとにお話をします。

講 師

天野 太郎 教授

専 門 分 野

地理学、歴史学、観光学

現在の研究テーマ

地域活性化、まちづくり実践

担 当 科 目

京都観光概論、京都・大阪・奈良フィールドワーク

出 講 可 能 日

春学期：水・木・金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



23 法学の入り口

「社会あるところ法あり」という法諺があります。人は一人ではなく社会の中で生きていますが、秩序を維持するためには規範（ルール）が必要です。法は社会規範の中で最も重要なものです。本講義では、法とは何か、法の中で最も中心となる法律にはどのようなものがあるか、民事裁判と刑事裁判の違いなどについて説明します。その後、比較的身近に起こる出来事を紹介し、その法的問題について考えたいと思います。

講 師

福岡 久美子 教授

専 門 分 野

憲法学

現在の研究テーマ

未成年者の基本的人権

担 当 科 目

憲法、公務員と法

出 講 可 能 日

金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



24 情報通信技術と銀行 過去、現在そして未来へ

銀行はかなり早くから情報通信技術を取り入れてきた産業の一つです。さらに、ネットバンキングの普及、暗号資産（仮想通貨）、事務作業の「ロボット化」など、将来に向かって、ビジネスが大きく変わってゆく可能性があります。このレクチャーでは、銀行をとりあげることで、ビジネス社会に情報通信技術がどのようなインパクトを与えるのか、また、私達は何を準備すればよいのか、考えてゆきたいと思います。

講 師

加藤 敦 特任教授

専 門 分 野

経営学（アントレプレナーシップ論、経営情報論）

現在の研究テーマ

アントレプレナーシップ、IT サービス業の経営動向

担 当 科 目

社会情報論、経営学概論

出 講 可 能 日

月・火曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



25 身近な企業の開示情報を見てみよう

企業は、さまざまな情報を広く社会に向けて開示しています。企業が開示した情報をうまく利用することができれば、皆さんの人生の選択にもきっと役立つはずです。企業の情報開示は、どの企業の株式を買うかといった投資意思決定だけでなく、どの企業に就職するかといった求職者の意思決定にも有用です。この授業では、皆さんがよく知っている企業をケース・スタディの対象として、実際に開示された情報を具体的に紹介していきたいと思います。

講 師

記虎 優子 教授

専 門 分 野

会計学、ディスクロージャー論

現在の研究テーマ

内部統制システムが企業の情報開示に与える影響

担 当 科 目

ディスクロージャー論、会計学

出 講 可 能 日

月・火曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、
インターネットへのアクセス可能な
PC 教室

研究テーマの詳細



26 「社会問題」を考える -大学における社会学のまなび

現代社会における「社会問題」について社会福祉や社会保障の問題を例に挙げ、大学における「学び」を通じて問題解決をしていくというプロセスについて講義する。

講 師

倉持 史朗 教授

専 門 分 野

社会保障・社会福祉

現在の研究テーマ

社会福祉の思想・歴史、子ども家庭福祉

担 当 科 目

女性と社会保障、公共政策

出 講 可 能 日

水・金曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



27 人は年をとるとどうなるのか

平均寿命の伸張により、日本人の平均寿命は男女ともに80歳を超え、100歳を超える高齢者の数も年々増加しています。長寿は喜ばしいことであると同時に、健康や経済面での不安が高いのが実情です。今後さらに進展が予測される高齢社会に備えて、加齢による心身の変化について正しく理解することは重要です。講義では、人生後半の加齢変化について近年の生涯発達研究で蓄積された知見を交えて紹介します。

講 師

日下 菜穂子 教授

専 門 分 野

老年学

現在の研究テーマ

高齢期の生涯発達

担 当 科 目

高齢者心理学、生涯発達心理学

出 講 可 能 日

火曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

研究テーマの詳細



28 ヨーロッパ統合の進歩と停滞

ヨーロッパでは、金融危機、難民の移動、イギリスのEU 離脱などが経済社会を揺さぶっています。とはいえ、豊かな歴史・文化、人権を尊重する社会、あるいは新たなトレンド発信力は魅力的です。この講義では、最近の動きを中心に、これまでの歴史と今後の行く末について考えたいと思います。

講 師

長岡 延孝 教授

専 門 分 野

西欧の政治経済と環境

現在の研究テーマ

サステイナブル都市論

担 当 科 目

国際社会と公共政策、経済政策論

出 講 可 能 日

火曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



29 サブカルチャーから読み解く多文化社会

本講義では、「メディア」や「サブカルチャー」など一見些細に思われる日常生活の一側面を取り上げ検討するなかから、グローバル化・多文化化する現代社会のあり方を読み解きたいと考えています。具体的には、「情報検索」・「フィールドワーク」・「アンケート調査」・「テキスト分析」などの社会分析の基本方法を駆使し、日々の営みを「自らの視点」で読み解き「自分の頭」でその社会背景を理解する、そんな学びを追究できればと思っています。

講 師

大西 秀之 教授

専 門 分 野

人類学

現在の研究テーマ

文化行動の科学的理解

担 当 科 目

文化人類学概論、カルチュラルスタディーズ

出 講 可 能 日

春学期：月・土曜日

秋学期：月・金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、可能であれば Wi-Fi によるネットアクセス



30 現代社会と観光

観光は、身近な存在でありながら、多種多様で全体像を把握するのが難しい現象です。それゆえに、観光を研究することは現代社会への理解を深めてくれるでしょう。出張講義では、大学での観光の学びについて紹介します。また、新型コロナのような困難にどう対応したら良いかなども考えてもらえたらと思います。

講 師

大津 正和 教授

専 門 分 野

観光マーケティング、観光経営

現在の研究テーマ

観光客のニーズと行動、観光地の活性化

担 当 科 目

観光学概論、観光マーケティング論

出 講 可 能 日

月・木曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



31 社会システムの中の異文化理解

世界中の国々は、さまざまなシステムで成り立っています。それらを理解するためには、社会システムや異文化理解が重要です。#MeToo運動やBlack Lives Matter (BLM)運動など、多くの国の集会に影響を与えた運動は、異文化理解とダイバーシティの重要性を表す例です。ワークショップ形式で世界の社会システムの中で「異文化理解が何か」、ダイバーシティと女性のネットワークについて考えていきたいと思います。

※日本語と英語どちらでも講義ができます。

講 師
L.Rogers 准教授

専 門 分 野
異文化関係学

現在の研究テーマ

Minority Women and Activist Leadership

担 当 科 目

Academic Reading and Discussion、
Project-Based English

出 講 可 能 日

火・金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン



32 外交・安全保障を考える

国際政治はどのように動いているのでしょうか。国際政治の世界では、国と国との力関係が現実の世界を形作る傾向があります。なかでも今注目すべきは、アメリカと中国との対立です。台湾問題などをめぐって緊張が高まる両国関係が世界や日本に及ぼす影響を考えていきます。

講 師
鳥潟 優子 准教授

専 門 分 野
外交史・国際政治学

現在の研究テーマ

戦後東南アジアをめぐる欧米関係

担 当 科 目

安全保障論、外交論

出 講 可 能 日

火曜日

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン、パソコン
PCはインターネットにアクセスできる
よう設定しておいてください。

研究テーマの詳細



33 人一人は大切 ―新島襄の生涯と思想―

近代日本の教育・宗教界に大きな影響を残した新島襄の生涯と思想、その背景にあるキリスト教精神などについて考えます。

講 師
山下 智子 准教授

専 門 分 野
キリスト教学、キリスト教史

現在の研究テーマ

新島襄、八重及びその周辺のキリスト者

担 当 科 目

現代社会と宗教、宗教と人間

出 講 可 能 日

金曜日

研究テーマの詳細

講義に必要な機材

プロジェクター、スクリーン

